

令和4年度 第2回 認知症介護実践者研修

令和4年度の第2回大阪市認知症介護実践者研修は、全カリキュラムにおいて同時視聴型双方向研修（ZOOM）を用いてオンラインで実施します。

別紙「認知症介護実践者研修（オンライン）を受講するにあたっての留意事項」及び「研修受講までの流れについて」を当センターのホームページにも記載しています。必ず読んでいただき、内容に同意してからお申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。



7月22日（金）：オリエンテーション
7月28日（木）：終日研修
7月29日（金）：終日研修
8月4日（木）：終日研修
8月5日（金）：終日研修
9月8日（水）：職場実習発表



約4週間の
自職場実習

重要!
全日程への
参加が
必要です

受講対象者

①～⑥に**全て**該当する方が受講対象者です。必ずご確認ください。

- ① 大阪市内の介護保険施設・指定居宅サービス事業所または地域密着型サービス等において介護業務に従事している介護職員などであること
- ② 認知症介護現場実務経験が概ね2年以上であること
- ③ **認知症介護基礎研修を修了した者あるいは同等以上の能力を有する者**であること
- ④ カメラ機能付き（内蔵及び外付けを問わない）パソコン、インターネット環境を準備することができ、同時視聴双方向型研修システム（ZOOM）を使用できる人
- ⑤ 同時視聴双方向型研修システム（ZOOM）の接続確認（オリエンテーション）を含む研修全日程への参加及び自分の職場で4週間実習（日常業務をしながら自分が設定する課題に取り組むこと）が可能で、自分自身及び現場を変える熱意がある人
- ⑥ パワーポイント（PowerPoint2016以降のバージョンを推奨）が使用できるパソコンを用意でき、パワーポイントによる実習発表資料の作成が可能なる人

※「同等以上の能力を有する者（認知症介護基礎研修を修了していなくても受講可能な者）」

看護師、准看護師、介護福祉士、介護支援専門員、実務者研修修了者、介護職員初任者研修修了者、生活援助従事者研修（市町村実施の研修とは異なる）修了者、介護職員基礎研修課程又は訪問介護員養成研修一級課程・二級課程修了者、社会福祉士、医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、精神保健福祉士、管理栄養士、栄養士、あん摩マッサージ師、はり師、きゅう師、柔道整復師等の有資格者

研修詳細

【受講料】 31,040 円

【テキスト】 今回は標準テキストを使用せず、指導者が作成した資料を用いて研修を行います。

【定員】 60人（定員超過時は抽選により受講者を決定します）
※1 事業者あたり数名の申込みは可能です。

【講師】 大阪市認知症介護指導者

【修了証書】 全課程研修修了者には大阪市長名の修了証書が交付されます。

申込みについて

【申込締切】 令和4年7月4日（月）当日消印有効

【申込書類】 次の2点を大阪市社会福祉研修・情報センターへ郵送か持参してください。

- (1) 受講申込書
- (2) 認知症介護基礎研修の修了証書の写し
もしくは、「同等以上の能力を有する者」に該当する資格の修了証書・登録証の写し



★受講申込書の書式は大阪市社会福祉研修・情報センターのホームページからダウンロードできます。

<https://www.wel-osaka.com>

ウェルおおさか

検索



【申込み先】

〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修 認知症介護実践者研修担当

【受講決定】

- 受講の可否に関わらず、申込みいただきました事業所あてに通知を発送します。
- 申込者多数の場合は抽選により受講者の決定を行います。
- 受講料の納付をもって受講決定とさせていただきます。
- 「研修受講までの流れについて」をホームページで公開していますので、ご確認ください。
- 受講者決定後に、研修の詳細な進め方について別途通知します。

※大阪市内で地域密着型サービス事業所を新規に開設する場合、大阪市と協議のうえ優先して受講することができます。詳しくは大阪市福祉局高齢施設課にご相談ください。

【お問い合わせ】

電話 06-4392-8201

FAX 06-4392-8272

メールアドレス kensyu@shakyo-osaka.jp

研修スケジュール

日程	時間	科目名
7月22日(金)	10:00~11:30	研修オリエンテーション ・オンライン接続確認
7月28日(木)	9:30~ 9:40	オリエンテーション
	9:40~12:40	・認知症ケアの理念・倫理と意思決定支援
	13:40~17:40	・生活支援のためのケアの演習Ⅰ①
	17:40~17:50	事務連絡、質問受付
7月29日(金)	9:30~ 9:40	オリエンテーション
	9:40~10:40	・生活支援のためのケアの演習Ⅰ②
	10:45~11:45	・QOLを高める活動と評価の観点
	12:45~14:15	・家族介護者の理解と支援方法
	14:20~15:50	・権利擁護の視点に基づく支援
	15:55~17:55	・地域資源の理解とケアへの活用
17:55~18:05	事務連絡、質問受付	
8月4日(木)	9:30~ 9:40	オリエンテーション
	9:40~10:40	・学習成果の実践展開と共有
	10:45~15:45	・生活支援のためのケアの演習Ⅱ(行動・心理症状)
	15:50~17:50	・アセスメントとケアの実践の基本①
17:50~18:00	事務連絡、質問受付	
8月5日(金)	9:30~ 9:40	オリエンテーション
	9:40~12:40	・アセスメントとケアの実践の基本②
	13:40~17:40	・職場実習の課題設定
	17:40~17:50	事務連絡、質問受付
9月8日(木)	9:30~ 9:40	オリエンテーション
	9:40~12:40	・自己職場実習評価
	12:40~12:50	事務連絡、質問受付

最終日はパワーポイント（PowerPoint 2016以降のバージョンを推奨）を使用して実習発表資料を作成いただきます。

◇令和4年度認知症介護実践者研修(第2回)受講申込書

本申込書と認知症介護基礎研修の修了書の写し、もしくは「同等以上の能力を有するもの」に該当する資格の修了証書の写しの計2点を同封してお送りください。(詳細はチラシの受講対象者を参照ください。)

(ふりがな) 受講希望者 氏名			生年月日 (西暦)	年 月 日 (歳)

ZOOM 接続時に本人確認のため、申込者の顔が確認できる写真をこの枠内に添付してください。	認知症介護基礎研修の受講歴	<input type="checkbox"/> 受講した <input type="checkbox"/> 受講していない
	所有資格	<input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 介護福祉士 <input type="checkbox"/> 訪問介護員(ホームヘルパー) <input type="checkbox"/> 介護支援専門員 <input type="checkbox"/> 認知症ケア専門員 <input type="checkbox"/> 社会福祉主事資格 <input type="checkbox"/> 所持なし <input type="checkbox"/> その他()
	認知症介護経験年数	年 カ月 (2022年7月時点の積算)

所属法人名		所属事業所名	
事業所形態		事業所所属区	大阪市()区
職種 (介護職、ケアマネ等)		役職 (チーフ、主任等)	
事業所住所	〒		
事業所連絡先		事業所FAX	

【申込時確認】※必ずご確認いただき、□にシ点もしくは黒く塗りつぶしてください。

- 大阪市社会福祉研修・情報センターのホームページに掲載している、「認知症介護実践者研修(オンライン)を受講するにあたっての留意事項」の確認をしている。
- 全日程の参加が可能で、パワーポイントによる実習資料作成が可能である。

□へのチェックは、シ点もしくは黒く塗りつぶしてください。

認知症介護実践者研修（オンライン）を受講するにあたっての留意事項

【同時視聴型双方向研修ZOOMシステムへの接続について】

- 1 本研修は、全カリキュラムにおいて、同時視聴型双方向研修ZOOMシステム（以下、ZOOMシステム）を使用して行います。必ずパソコンから受講してください。
スマートフォンやタブレットといった端末では資料の映像が見えづらいため、それらを使った受講は認めません。
- 2 本研修では、アンケートなどの提出物をセンターまでメールで送っていただきます。
センターとのメールの送受信がありますので、あらかじめご了承ください。
- 3 必ず有線ケーブルによるインターネット接続ができるパソコンで受講してください。
※W i e F i（無線）によるインターネット接続よりも安定した通信が可能であるため。
- 4 本研修は、申込者が定員を超過した場合は抽選するため、受講できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 5 本研修は、全ての講義を受講する必要があるため、欠席及び遅刻や早退は認めません。
- 6 ZOOMシステムに接続している時は、必ずカメラ機能をオンにし、常にカメラに受講者が写った状態で受講してください。ZOOMシステムの画面から受講者の姿が確認できない場合、事務局で退席の操作をする場合がありますのでご了承ください。
- 7 ZOOMシステムに接続するときは、集中できる場所・環境で、音声のトラブル防止と講師や他の受講者の声を聞き取りやすくするため、必ずヘッドセットまたはマイク付きイヤホンを使用してください。
- 8 本研修の受講者による録音・録画・撮影は禁止します。ただし、事務局では研修記録、ネットワーク障害に備えて録音・録画・撮影を行っています。
- 9 7月22日（金）に行う接続確認は、研修当日と同じ場所・環境、同じパソコンで必ず行ってください。研修当日に受講者側の理由により接続トラブルが発生し研修へ参加が出来なかった場合は、欠席扱いとしますので、ご了承ください。

10 本研修では個別の事情による補講は行いません。ただし、研修受講者の勤める事業所において、新型コロナウイルス感染症の感染が確認され、その対応などのために研修を受講できなくなった場合は、個別に対応しその後の受講について検討します。

【研修の延期、中止について】

11 研修を延期や中止にする場合は次のとおりです。

- 自然災害の発生があった場合は、研修を延期や中止にする可能性があります。
- 緊急事態宣言等の発令などにより、社会福祉研修・情報センターの職員が出勤できない状況になった場合、事務局としての機能を果たせないため研修を延期します。
- 担当講師が所属する事業所等において、新型コロナウイルス感染症の感染などにより、講師が研修を担当できなくなった（他の認知症介護指導者も代理対応もできない）場合は、研修を延期します。
- 社会福祉研修・情報センターにおいて、機械設備の不調や接続トラブル、新型コロナウイルス感染症の感染により、研修の開催や継続が困難な場合は、研修を延期します。

研修受講までの流れについて

- 1 ご自身で、同時視聴型双方向研修ZOOMシステム（以下、ZOOMシステム）に対応できるか機器を確認します。具体的には、カメラ機能付き（内蔵及び外付けを問わない）パソコン、有線によるインターネット環境を準備できるかどうかを確認してください。また、ZOOMシステムに参加している間は研修に集中できる環境が必要なため、受講する場所も確認してください。



- 2 「令和4年度 第2回大阪市認知症介護実践者研修 カリキュラム」により、研修日程を確認します。今回は6日間ZOOMシステムに接続する必要があります。1日でも欠席扱いになると、修了証書を発行しないため、スケジュールを確認してください。



- 3 申込みに必要な2点「受講申込書」、認知症介護基礎研修の修了証書の写し、もしくは「同等以上の能力を有する者」に該当する資格の修了証書の写しを準備します。受講申込書は周知チラシ及び大阪市社会福祉研修・情報センター（以下、センター）のホームページ（<https://wel-osaka.com>）からダウンロードできます。

※「同等以上の能力を有する者」についての内容は周知チラシをご確認ください。



- 5 申込みに必要な2点を添付し、7月4日（月）当日消印有効までに「大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修 認知症介護実践者研修担当」まで郵送もしくは持参してください。



- 6 申込締切後、7月中旬に受講決定通知を送付します。また、申込者が定員を超過した場合、申込に必要な2点がされており、「受講申込書」に記載漏れがない方の中から抽選を行います。受講の可否に関わらず、事業所あてに郵送により通知いたします。



- 7 受講決定通知が届きましたら、受講料の振り込みをお願いします（7月下旬締切予定）。



8 受講料の振り込み確認の後、研修資料を事業所あてに郵送で送付します。また、ZOOMシステムに接続するためのIDとパスコードも一緒に送付します。

7月22日（金）にZOOMシステムへの接続確認を行います。この時に、受講者と事務局、受講者間の双方向での通信確認、また、ZOOMシステムの画面の共有機能（ワークシートの共有）やブレイクアウトセッション機能（グループ分け機能）について説明をします。

9 令和4年7月28日（木）から研修を開始します。